

St. Paul and Pacific Railroad Company 1級鉄道, 本社所在地 Chicago, Illinois, U. S. A.

一般にミルウォーキー鉄道と呼ばれるこの会社の前身ミルウォーキー・アンド・ウォーケシヤ鉄道会社が設立されたのは1847年である。ミルウォーキー鉄道はウィスコンシン州における最初の線路を建設した鉄道であって、1867年にシカゴとセントポールおよびミネアポリスの間に最初の列車が運転された。シカゴから西へ向ってオマハまでの線路は1882年に完成され、南西へ向ってカンサス・シティまでの線路は1887年に開通した。ウィスコンシン、ミネソタ、サウス・ダコタ、ノース・ダコタ、モンタナ、アイダホおよびワシントンの諸州を経由して、太平洋岸のシャトルおよびタコマに達するいわゆる大陸横断鉄道の完成したのは1909年である。ミルウォーキー鉄道はシカゴと太平洋岸北西部との間に自社所有の直通線路をもつ唯一の鉄道である。

主要線路は前記のほか、ミシガン湖岸のミルウォーキー、スベリオル湖岸のカルメット、ダラス、ウィスコンシン州のウッドラフおよびサウス・ダコタ州のラビッド・シティ等に通じている。

1951 暦年度の営業成績は

営業収入	265,400,542 ドル
営業費	219,455,141 "
営業係数	82.69 %
貨物輸送トン数	51,740,580 t
1 トン平均輸送キロ	520.66 km
旅客輸送人員	7,528,252 人
1 人平均乗車キロ	186.47 km
貨物輸送トン数のうち、34.5%は工業製品および雑品目、30.3%は鉱産物、16.5%は農産物、14.1%は林産物である。	

1951・12 末現在の線路キロ数、車両および船舶数は

線 路

総営業キロ	17,180 km
自社所有路線営業キロ	15,997
総軌道延長	25,596
自社所有軌道延長	22,963

車 両

蒸気機関車	664 両
電気機関車	108
ディーゼル電気機関車	492
貨 車	58,451
客 車	1,072
事業用車両	3,333

船 舶

船 舶	6 隻
-----	-----

ロッキー山脈をこえるハーロウトン＝アヴェリー間 708 km およびカスケード山脈をこえるオセロ＝シャトルおよびタコマ間 348 km の区間は電化されている。

代表的急行旅客列車としては、[オリンピアン・ハイアワサ] がシカゴからミルウォーキー、セントポール、ミネアポリス、ハーロウトン、ビュット、スポーケン経由シャトルおよびタコマまで運転されている。シカゴ＝シャトル間の所要時間は44時間30分である。

参考文献 Henry Sampson 編 World Railways 1954～55. Tothill Press Ltd. 発行 Directory of Railway Officials and Year Book 1953～54. Interstate Commerce Commission 編 Statistics of Railways in the United States, 1951. (光延有三)

シカゴ・ロックアイランド・アンド・パシフィックてつどう シカゴ・ロックアイランド・アンド・パシフィック 鉄道 (米) Chicago, Rock Island and Pacific Railroad Company 1級鉄道, 本社所在地 Chicago, Illinois, U. S. A.

主要線路はシカゴから西へオマハを経てコロラド州のデンヴァーおよびコロラド・スプリングスに達し、南西へ延びる線路はカンサス・シティ、ヘリントンを経てニュー・メキシコ州のツムカリに通じている。

1951 暦年度の営業成績は

営業収入	198,548,699 ドル
営業費	150,944,436 "
営業係数	76.02 %
貨物輸送トン数	42,592,690 t
1 トン平均輸送キロ	514.30 km
旅客輸送人員	11,239,817 人
1 人平均乗車キロ	127.43 km

貨物輸送トン数のうち35.8%は鉱産物、31.8%は工業製品および雑品目、23.7%は農産物である。

1951 年末現在の線路キロ数および車両数は

線 路

総営業キロ	12,745 km
自社所有路線営業キロ	11,454
総軌道延長	18,826
自社所有軌道延長	16,295

車 両

蒸気機関車	290 両
ディーゼル電気機関車	411
貨 車	29,232
客 車	720
事業用車両	1,985

総営業キロには列車運転権を有する線路約770kmが含まれている。

主要旅客列車としてはシカゴ＝オマハ間の [コーンベルト・ロケット]、シカゴ＝デンヴァーおよびコロラド・スプリングス間の [ロッキーマウンテン・ロケット] 等の [○○○ロケット] と名付けられる多くの急行列車が運転されている。

参考文献 Henry Sampson 編 World Railways 1954～55. Tothill Press Ltd. 発行 Directory of Railway Officials and Year Book 1953～54. Interstate Commerce Commission 編 Statistics of Railways in the United States, 1951. (光延有三)

じかようじどうしゃ 自家用自動車 (英) private motor-vehicle 自己の生産、商工業その他の事業(自動車運送事業以外の事業)のために無償で、自己運送の用に供する自動車(道路運送法第99条第1項および同第2条第2項)。自家用自動車の使用は、自己の事業または私用のためにするもので、その収益の使用は目的でなく、自己活動の手段として使用するものである。自家用自動車の使用について法の規制するところは、車両保安および公証の外、使用届出の義務(同法第99条)。ただし乗用自動車についてはこの義務はない、共同使用の許可(同法第100条)、有償運送の禁止および賃貸の制限(同法第101条)等がある。これは道路運送に関する秩序を確立し、自動車運送の総合的な発達を図り、公共の福祉を増進するために設けられた規定である。(佐々木敬一)

しがらきせん 信楽線 草津線貴生川駅から信楽駅に至る14.8 kmの線、関西線に属し線路等級は簡易線である。昭和8・5 貴